

テーマ／一宮のまちなかで実現したい未来を想像（創造）する

歩きたくなる、くつろぎたくなる、行ってみたくなるまちなかを、民と官が連携して創り上げていく「ウォークブル」なまちづくり…
身近で参考となる先進都市が創ったまちの風景を紹介した後、グループに分かれてみんなで自由な話し合いをおこないました。
「つくる・つかう・つなぐ」の3つの視点を取り入れながら、実現したいまちなかへ向けた第一歩となりました。

オモテとウラ

- ・表通りではマルシェやフードカー
- ・通りの奥では隠れ家のような個性ある魅力的な空間
- ・ワークショップ・アクティビティなどのイベント会場
- ・ギャラリーやクラフトショップなどのお店

まちなかの拠点

- ・まちなかの魅力を紹介する回遊マップ
- ・まとまった使いやすい駐車場の無料化
- ・市内外の色々な人が交わるまちに
- ・ゲストハウス

真清田ブランドと周辺のまち

- ・地元にも愛される真清田神社
- ・真清田の歴史文化と参道空間のリブランディング
- ・スケート場などをアクティビティ体験空間に

まちなかにも緑を

- ・ベンチ/芝生広場/森などの緑を感じる癒しの空間
- ・子どもを遊ばせながら親もくつろげる

ポテンシャルとチャレンジ

- ・広い空間（駅テラス/公園/銀座・本町）
- ・未利用空間の活用（空き店舗/高架下）
- ・若い人がどんどんチャレンジできる空間
- ・アート/文化を感じるまちに

